

令和6年度 江戸川区立瑞江第三中学校 学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> 自ら学んで、自己を高める生徒【知性】（知） 人を大切にして、共に生きる生徒【敬愛】（徳） 心身が健やかで、活力のある生徒【健康】（体） 	目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の「多様性」と「一体感」を大切にすることで、すべての生徒が自分らしく育つことができる学校 実践力のある生徒（学び、自立、自主性、リーダーシップ、自ら行動に移す力、課題対応能力） 教育の専門職（プロフェッション）として「自ら学び続ける教職員」となる。
前年度までの本校の現状	成果 <ul style="list-style-type: none"> 学び合いや一人1台端末を活用した授業の実践。 	課題 <ul style="list-style-type: none"> 探究的な学習活動の実施。 	

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」自己（学校）評価（A～D）		「中間」学校関係者評価（A～D）		「年度末」自己（学校）評価（A～D）		「年度末」学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				9月	2月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力の向上	○授業改善による学力向上	<ul style="list-style-type: none"> 『瑞三学びプロジェクト』の実施 協同的な学び（学び合い）の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 学力調査において区平均値に到達 	C		C	区平均には届いていない。瑞三学びプロジェクトは継続中。	C	学び合いを大切にしてほしい					
	○探究的な学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ESDカレンダー（単元配列表）の活用 SDGsを活かした学習・活動 	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習の時間における探究的な学習活動の取組90% 	B		B	各学年で探究的な活動を実施している。ESDカレンダーの活用が課題	B	SDGsを活かした活動に積極的に取り組んでほしい					
	○読書科の更なる充実	<ul style="list-style-type: none"> 探究的な事後学習の開発 	<ul style="list-style-type: none"> 読書科における探究的な学習活動の取組90% 	B		B	各学年で取り組み中	B	読書をたくさんしてほしい。					
体力の向上	○健康的で活力ある生活習慣づくり	<ul style="list-style-type: none"> 生活改善週間の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に取り組んだ生徒80% 	A		A	全生徒が積極的に取り組んでいる。	A	取組を継続してほしい					
		<ul style="list-style-type: none"> 眠育、食育授業 	<ul style="list-style-type: none"> 実生活に生かすことができる生徒80% 	B		B	実生活で役に立っているというエビデンスはまだ出ていない。	B	普段知ることができないことを教えてもらえるのはとても良い。					
		<ul style="list-style-type: none"> スポーツクラブとの連携授業 	<ul style="list-style-type: none"> 運動、スポーツが好きな生徒90% 	B		B	スポーツに親しむことはできている。	B	難しい部分もあると思うが、日常的に運動ができるようになるとうい					
実現に向けた共生社会の推進	○差別や偏見のない環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 人権課題の学習 	<ul style="list-style-type: none"> 自分も相手も大切にしている生徒90%以上 	A		A	人権意識は非常に高い	A	自分も他の人も大切にすることを育ててほしい					
		<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 週1回の特別支援委員会の開催 週1回SC,SSWとの連携 	A		A	SC・SSWとの連携は密に行っている。	A	地域も連携しながら、支援していきたい。					
不登校・いじめ対応の充実	○支える生活指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 学級経営の充実 ルールとリレーション（安心して生活できる場の実現） 	<ul style="list-style-type: none"> QU結果の全国平均値到達 	C		C	1回目が終了したばかりであるため、比較対象がまだない。	C	子ども達の心地よい居場所づくりをしてほしい					
		<ul style="list-style-type: none"> いじめ防止授業の開発 	<ul style="list-style-type: none"> いじめ認知件数、昨年比50%減 	D		D	未然防止に努めることが急務	D	いじめは絶対に良くないということをきちんと教えてほしい					
		<ul style="list-style-type: none"> 別室登校への支援体制づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 不登校数、昨年比50%減 	D		D	不登校から別室登校へ移行する生徒が増加傾向である。	D	不登校が増加していることは大きな課題である。					

学校(園)の 開かれた 地域社会に の実現	○学校公開の実施	・各種行事、道徳授業公開、学校公開の実施	・年3回の学校公開の実施 ・年1回の道徳授業公開	A	A	実施できている。	A	公開することで生徒の活動が見られてよい。					
	OPTAと生徒会共同ボランティア	・「瑞三から世界へ～17の笑顔」プロジェクトの実施	・スナノミに苦しむ国や地域に靴を送る。(年1回)	A	A	実施することができ、無事にミランダナオ島の孤児院に送ることができた。	A	生徒が直接、地域と関わって広報活動をしている姿が良い					
	○地域ボランティアへの参加	・地域行事への積極的な参加	・年3回以上	A	A	ボランティアには積極的に参加している。	A	今年初めての開催だったイベントにも積極的に参加してくれた。					
教育の 特色ある 展開	○東京都体育健康教育推進校(2年目)としての取組	・生活改善週間および生活改善カードの作成	・各学期2週間の実施	A	A	生活改善週間実施中である。	A	生活改善が不登校や心の健康につながると思う。					
		・外部講師による「健康・生涯スポーツ」指導	・年間5回のGT授業	A	A	GTによる授業実施中である。	A	外部の講師が来てくれることは子ども達にとって刺激になる。					
		・「校歌でダンス」の実施	・全校生徒が2月までに取り組む。	未	未	作成終了したので、今後生徒に指導していく。	未	今後楽しみにしている。					